

～ セミナー後記: 製造業経営セミナーを振り返って ～

JASDAQ上場 株式会社 平山(HIRAYAMA)を招いて

2016年11月2日(水)
東毛産業技術センター(太田市)
講師: 株式会社平山 伊藤彰洋 氏



経営者・役員・工場責任者の方を対象に製造業経営セミナーを開催いたしました。
ご参加者の方々の満足度は非常に高く、大盛況で終えることができました。
貴重なお時間を割いてご参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。

テーマ1 現場を見える化する

- 工場のスローガンを大きく看板に掲示して、目指す方向性を統一する
- 作業指図棚の活用 (時系列での指図書体制)
- 指図書の見える化 (標準作業時間付き)
⇒ 指図書が工程のどこに置かれているかで、作業の滞りもわかる
- スキルアップ表 (多能工化) を考えて、工員にスキル向上を見える化して育てる
- 色を使って物の置き場を見える化、持ち場をペンキで塗る

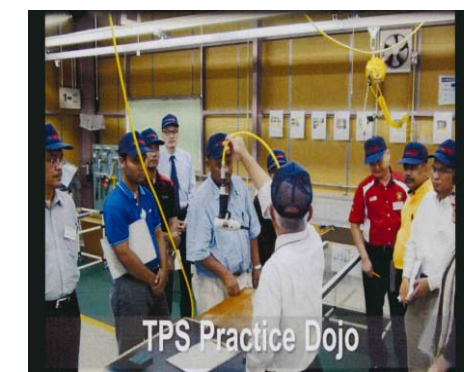
テーマ2 無駄を改善

- ライン毎の現場改善 (何をしたら、何があったら作業が早くなるかを考える)
⇒ 即、ラインに反映させる
⇒ 1週間位で効果を出すと、チームに達成感がでる
- 無駄な人事配置を無くしてタイトにする
⇒ 工場の動線を効率化する
⇒ 省スペース化、省人化
⇒ 自動化の活用 (人の作業の省人化)
⇒ 機械のオペレーターを単に機械貼り付けにしない



テーマ3 トヨタ生産方式

- 後工程が必要な分だけを前工程に取りに行くことで、過剰生産をしない
- 品質不良を後工程に回せない = 不良を発見したらラインを止めるブザー用意する



さくら会計グループ 代表取締役 岡部 雅之

今後も、このようなセミナーを企画し、少しでも皆様の実務に活かしていただけるように、進めて参りたいと思っております。